

メンバー紹介

西田輝之 直前理事長

勤務先 ▶ (株)チューゲイ 代表取締役社長

◎(株)チューゲイについて教えてください

▲弊社は、1969年の創業以来、広島県北地域を中心に、ビルメンテナンス業を主軸として、建物に関わる種々の業務を展開しています。業務的に表立って目立つ仕事ではありませんが、地域の方々にとって必要とされ、信頼される会社を目指しています。広島市内でも、おりづるタワーや福島生協病院、マツダ(株)の本社などでの清掃管理業務や、公営住宅管理業務を展開しています。

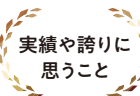
◎西田さんにとって(株)チューゲイとは？

▲私にとって(株)チューゲイは、社会への貢献を実感できる大切な場所です。私達の業務はどれも社会的に意義のある仕事しか取り扱っていません。その仕事に携われることで、私自身も存在意義ややりがいを感じられています。千葉で生まれ育ち、こちらに居を移すまでは庄原との縁はありませんでしたが、妻との出会いや子どもができたことをきっかけに、庄原との繋がりが生まれました。三人兄弟の末っ子として育ち、兄二人は文系でしたが私は理系を専攻し、大学院修了後は研究職として大手企業で働いていました。その当時は、お金を稼いでいる、人の役に立っているという実感があまり持てませんでした。兄たちと異なる道を進む中で、庄原で自分を必要とってくれる場所を見つけることができた気がします。今後も、自分だからできること、(株)チューゲイだからできることを追い求めながら、「売り手よし、買い手よし、世間よし」の考え方で、地域のために頑張っていきたいと思っています。

この度、代表取締役社長に就任しました！



西田産業(株)・(株)チューゲイ社屋



実績や誇りに
思うこと

(株)チューゲイで地域のニーズに応じたサービスを提供し、お客様との信頼関係を築けたことです。この経験を通じて、私は自分の仕事の人々の生活に直接影響を与えていることを実感しました。特に、地域の方々笑顔や感謝の言葉を受けるたびに、自分の存在意義を深く感じ、心が温かくなる瞬間があります。人々の生活を支える一助となることができたことは、私にとって何よりも大切な誇りです。



ホクビ建設(株) 補修済み道路

建設のことならお任せください！

松森 亮介 OB監事

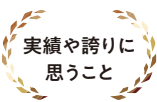
勤務先 ▶ ホクビ建設(株) 代表取締役社長

◎ホクビ建設(株)について教えてください

▲ホクビ建設(株)は庄原市内や県内にて、主に道路や護岸の復旧工事を請け負っている建設会社です。具体的には、破損した道路を修復したり、災害で崩れた護岸を元に戻す工事を行っています。昭和25年に創業、75年以上の歴史を持ち、庄原市内でも古くから続く会社のひとつです。地域の方々に迷惑をかけないよう、丁寧に工事を行うことを常に意識しており、「ホクビ建設が工事してくれて良かった」と言ってもらえることを目指しています。

◎松森さんにとってホクビ建設(株)とは？

▲幼いころから身近にあった存在です。中学生の頃から夏休みになると実家であるホクビ建設(株)の仕事を手伝っていましたが、大学卒業後は県外にある別の建設会社で働いていました。しかし、東日本大震災の復興支援の話が出た際に家族と相談し、庄原に戻ることを決めました。戻った時には、昔から知っている人たちが会社で温かく迎えてくれました。ホクビ建設(株)は「空気のような存在」です。普段はあまり意識しないけれど、無くては困る大切なものだと感じています。



実績や誇りに
思うこと

実績としては、年間30件ほどの工事を安定して受注しており、日々作業してくれている社員一人ひとりが経験豊富で信頼できることを誇りに思っています。会社の歴史や信頼を支えているのは、このベテランの社員たちであり、その存在が会社の強みでもあります。

挑戦や経験を積みたい方大歓迎!!

一般社団法人

入会資格 / 満20歳以上40歳未満

庄原青年会議所 会員募集中

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 商工会議所内
MAIL / sjci@mx4.tiki.ne.jp FAX / 0824-72-9116



ホームページ



facebook



Instagram

編集後記

総務広報推進委員会委員長

土井 裕貴

今回は、昨年卒業され今年度、直前理事長として庄原青年会議所に在籍していただいている西田輝之先輩と、OB監事として在籍していただいている松森亮介先輩をご紹介します。お二人から、仕事に対しての想いをたっぷりと聞くことができましたので是非ご一読ください。

『LIGHT』には、「まだ見えない光を求めて限界突破」の「光」と「JCI会員にもスポットライトが当たるように」の2つの意味が込められています。



9月度
例会事業

近年入会者育成事業「AIについて学ぼう!」 担当/藤原 直也 人財育成室室長



9月20日(金)に9月度例会事業 近年入会者育成事業「AIについて学ぼう!」を開催しました。近年入会者に青年会議所の事業の作り方を学んでもらうことを目的とし、実際に事業の企画や構築を近年入会者のみで行い事業を実践しました。

今現在、私たちの社会は人口減少や労働力不足に直面しており、効率的な業務運営が求められています。そこで、AIを利用し、業務の効率化を図るために、AIの基本に触れることができる学びの場を設けました。

事業の内容としては、実際の仕事でAIを使用している近年入会者が講師として講演を行い、AIの便利さだけでなく、AIの歴史やどんな会社がどんなサービスを展開しているかなどの事例を語っていただき、とても興味深く聞くことができました。

また、今までAIを使ったことの無かったメンバーが実際に自分の会社に導入した様子や業務効率化の事例をいくつか紹介されました。仕事の内容によって、AIを活用できる・できないなどにはありますが、導入することで効率が格段に良くなる事例など、内容的に勉強になるプレゼンテーションが多かった印象でした。

この事業は、AIにあまり触れたことの無いメンバーにとって、今後の業務改善に向けた第一歩となったのではないかと思います。そして、近年入会者の一人ひとりがより輝きを増した事業になったと感じています。



2024年度 第54回広島ブロック大会 in 東広島

『ONE is ALL, ALL is ONE ~ひとつの想いが、新たな未来を創る~』開催

担当/塩本 一平 出向理事



9月29日(日)に東広島運動公園と道の駅のん太の酒蔵にて、第54回広島ブロック大会 in東広島が開催されました。この大会は、広島県内の青年会議所のメンバーが年に一度集まる事業で、毎年県内の異なる地域で行われています。メンバー同士の交流や、次の年に向けた活動の引き継ぎが行われるとともに、開催地域の魅力を広く発信する場にもなっています。

大会は、以下の4つのファンクションで構成されていました。

たからいち

広島県内のご当地特産品や東広島を代表する出演団体によるステージイベントが開催され、地域の魅力を来場者に伝えました。

地域創生フォーラム

地域の未来について話し合う場で、地元の活性化に向けた取り組みが議論されました。

大会式典

メンバー同士で情報を共有し、次の活動への引き継ぎが行われました。

卒業式・大懇親会

メンバー間の交流を深める事業で、特に40歳を迎えるメンバーの卒業を祝う場でもあります。



今年度は、庄原青年会議所から塩本一平君が広島ブロック大会の委員長として、そして、松森潤平君が幹事として参加し、1年間にわたって企画・運営を行って来ました。

お二人ともお疲れさまでした。そして、大会自体が成功し無事に終わったこと、関係いただいたすべての方に感謝いたします。本当にありがとうございました。